



安心の! 年金を! ほんまもんの改革

■年金は世代と世代の助け合い

私たちの老後の生活を保障してくれる年金は、自分の積立金ではありません。今、働いている世代の保険料が年金の支払いに回っているのです。社会全体で、若い世代から引退した世代へのサポートをしているのです。

■支払い記録管理の適正化

年金は25年以上、掛け金を納めなければ、1円ももらえません。社会保険庁のずさんな管理で宙に浮いた6千4百万件の記録の中には、そんな大切な記録もたくさんあるはず。私たちの年金の権利がないがしろにされてきたのです。政府は来年3月までに、5千万件の宙に浮いた記録の名寄せを完了すると約束していますが、ほんとうに可能かどうか監視し、記録の管理を適正化します。

■資金の流用による無駄づかいをストップ

一方で、6兆8千億円近い年金の財源が目的外に流用されて、無駄に使われています。全国のグリーンピア関連で4千億円近い損失が発生しました。無駄づかいを止めるためには、年金の流用を禁止する法案が必要です。参議院では民主党を中心に賛成多数で通りますが、政府自民党はいまだに年金の目的外の使用を認める立場ですから、衆議院では通りません。政権交代で年金の無駄づかいをストップします。

■消費税で安心の年金を

30年前には、8人の働き手で1人のお年寄りをお支える仕組みでした。今は3人の働き手で支え、約20年後の2025年には2人の働き手で支えなければなりません。単純に計算すれば、負担が4倍にもなるのです。そんな重い負担を子どもや孫に負わせるわけにはいきません。また、国民年金の保険料は半分の方が払っていません。その大半は20代、30代の若者です。彼らは引退したら無年金になります。解決するためには国民共通の基礎年金や国民年金に全額消費税を充てることです。そうすれば、若い働き手の保険料の負担を減らした上で、無年金者もふせげます。

■政権交代で年金改革を!

その財源はムダな補助金をなくし、特殊法人を廃止し、談合や高級官僚の天下りを止めて捻出することをまず考えるべきです。その上で、どうしても財源が足りない場合は目的税としてのあり方を国民に問うべきです。まずは安易に消費税を引き上げることなく、基礎年金に消費税を使うべきです。年金改革は待ったなしです!

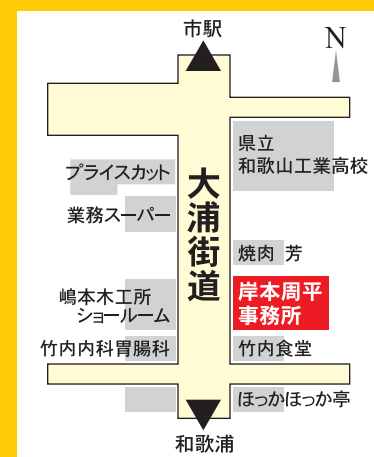
www.shuhei-k.jp



後援会事務所 移転のお知らせ

これまでの約2年間、県信パークビルの5階に事務所を置いてきましたが、駐車場もなく、皆様方にはご不便をおかけして来ましたが、

このたび、下記の場所にて決意新たに、事務所を構えることにしました。新事務所は駐車場も十分に確保いたしております。是非ご近所へお越しの際は、



お気軽にお立ち寄り下さいませよう、お願い申し上げます。

〒641-0036 和歌山市西浜3丁目7-53
電話 073-402-1234 FAX 073-402-1239

時局講演会

『岸本周平と語る会』
のお知らせ

- 日時: 12月5日(水)
午後7時~
- 会場: 華月殿



※入場無料
どなたでも参加できます。

まつすぐ清廉政治。